

第3回 設計ワークショップ[まとめ] 2019 9/28 土

Think

多目的室の使い方を考えよう

●第3回ワークショップの概要

多目的室周辺が描かれた平面図をもとに、具体的に何をしたいか、どのような設備が必要か、屋外テラス・屋上庭園とともに考えました。

●ワークショップの流れ

1. あいさつ・前回のWS・KMのおさらい
2. ゾーニングの考え方について
3. 事例紹介
4. グループワーク
5. 発表のじかん
6. さいごに



グループA

- ・市民活動の見える化や互いの活動の見える化を建物全体を使って行い、市民の交流を促したい。
- ・マルチスペース利用者に活動をアピールできるように、1階多目的室は、ガラス張り等の設えとしたい。
- ・多目的室を利用する団体が分かるように、モニターを2階の他にもいろいろな階につけたい。また、1階総合案内で空室確認が簡単に出来るようにしたい。
- ・2階多目的室は、イスやテーブルを収納するためのスペースがあるとよい。しっかりと打合せや発表が出来るように防音遮音をしっかりしてほしい。
- ・屋上広場は、早朝ヨガ教室（フラットな芝）をしたり、運動ができる設備がほしい。
- ・市民参加で屋上広場の夏場の日差しを避けるための緑のカーテンをつくりたい。



グループB

- ・1階多目的室は、分割利用もでき、かつ100人規模のシンポジウムができるくらい大きさの部屋がよい。
- ・2階多目的室は、音楽やダンスができるように、防音付き、鏡付きの部屋があるとよい。また、イベント時に保育室として使える、やわらかい床の設えの部屋があるとよい。
- ・調理実習室は、市のイベントの時に焼き菓子が焼ける設備があるとよい。
- ・屋上庭園は、芝生の公園として、バーベキューができるとよい（流し、ベンチ、テーブルが必要）。また、かまどベンチを設けイベントで活用したい。
- ・開館時間は9時から22時、休日は月に1回から2回程度がよい。
- ・予約は市の公共施設利用のHPから予約できるとよい。



グループC

- ・1階多目的室はフルオープンにできるようにし、マルチスペースを広く使えるようにしたい。
- ・2階多目的室は、木製のブロックがあったり、畳敷きの部屋や、保育所の子どもが遊べるスペース等、保育に使える部屋があるとよい。また、書道や華道、いけ花、映画上映会、ヨガ、運動子連れ体操、会議等ができるようにしたい。水道施設がある室があるとよい。
- ・調理実習室は、隣に子どもがいられるスペースを確保して欲しい。
- ・屋外階段は、観客席のようにして使えるとよい。
- ・屋外テラスは、昼ごはんが食べられるベンチ・テーブルがあるとよい。
- ・屋上庭園は、子どもが電車をながめるスペースやミニシアター、屋外スペース、屋根のあるスペースがほしい。



グループD

- ・1階多目的室は、気軽に市民が美術作品を展示できるようにしたい。また、学生サークルが練習・発表、小金井市民によるファッションショー“コガコレ”をしたい。
- ・2階多目的室は、華道、茶道などで水が利用できるとよい。また、鏡張りの壁、ライブや音楽の練習ができる室があるとよい。詩の朗読会、eスポーツ大会等で活用していきたい。部屋に可動間仕切りを設置して大きさを変えることができるようにしたい。
- ・調理実習室は、小金井市近隣の産物を食べる会などで利用したい、食事と講演会、調理が同時にできるとよい。
- ・屋外テラス、屋外階段から広場を見渡せるようにして、ひろばの催し物等のビュースポットとしたい。
- ・屋上広場は、見晴らし台、時計を設置したい、子ども農園や演劇、音楽会ができる場所をつくりたい。



グループE

- ・1階多目的室は、開放的な空間として、音楽鑑賞、コーラス、ピアノ演奏会などの場として使いたい。発表時にミニ舞台があるとよい。また、写真会等でも使いたい。学生や若者も市役所を訪れやすいように就活セミナーや中高生向けの講演会をやりたい。
- ・多目的室は、外からでも中の様子がわかるようにガラス張りの面があるとよい。
- ・2階多目的室は、乳幼児が床で移動しても安心なようにカーペットのような柔らかな素材の部屋があるとよい。また、子どもの体験教室、夏休みの工作教室、読み聞かせなどのイベントができるとよい。
- ・屋上広場は、線路と同じくらいの高さなので、電車の撮影スポットとしたい。夜にはスクリーンを設置して上映会を開催したい。地面は芝生等の柔らかな素材がよい。

